



赤い羽根共同募金運動が全国で展開されています。

★令和7年度北海道共同募金会から地域使途計画に921,220円助成されました。

高齢者福祉のために 486,720 円

児童・青少年のために 85,000 円

ボランティア活動のために 90,000 円

総合的福祉活動のために 259,500 円

歳末たすけあい事業に488,829円が助成されました。

総合的福祉活動のために 318,829 円

ボランティア活動のために 170,000 円

皆様のご協力をよろしくお願いいたします



喜寿祝品贈呈事業の実施結果

社会福祉協議会では、今年喜寿（77歳）を迎えられた昭和24年生まれの185名の方々のお宅を訪問させていただき、心ばかりではありますが、お祝いの品をお贈りいたしました。

みなさん、とてもお元気でお過ごしのご様子でした。

”これからも、お体に気をつけて健やかに過ごして下さい。”



この社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金により発行されています。

発行：長沼町社会福祉協議会 〒069-1341 長沼町宮下2丁目11番1号 電話0123-82-5040

ながぬま 社協だより まど



Art by カニト_kaninoto © Crypton Future Media,INC. www.piapro.net piapro

第137号

令和7年10月1日発行

社会福祉法人長沼町社会福祉協議会

長沼町宮下2丁目11番1号 Tel.0123-82-5040

令和6年度 事業報告と決算額

事業推進関

(1) 在宅福祉事業

① 独居者、高齢者世帯への安否確認

確認希望世帯数 = 独居者世帯 248 世帯、高齢者世帯 96 世帯(令和6年4月1日現在)

※ 電話、訪問、配食サービスによる確認延回数 = 24,545 回

② 配食サービス事業(町からの受託事業)

独居者、高齢者夫婦世帯等への配食(夕食のみ)

※ 延べ配食数 = 12,605 食(1日平均配食数 34.5 食、利用者実人員 85 名)

③ ふれあい昼食会

※ 中止

④ ふれあいサロン

7月3回・10月3回・12月3回・3月3回開催(参加者延べ 224 名、ボランティア延べ 71 名)

※ 4月・5月・8月は中止

⑤ 脳トレ運動教室(りふれ)への移送(町からの受託事業)

利用回数 = 320 回

⑥ 日常生活用具の貸出及び支給

貸出実績 = 車椅子 46 件、ポータブルトイレ 7 件、シャワーチェア 6 件、浴槽台 1 件、歩行器 2 件

支給実績 = 杖 31 件

⑦ 居宅サービス事業

ケアマネジャー 8 名(常勤 7 名、非常勤 1 名)

保健師 1 名(常勤)

ホームヘルパー 11 名(常勤 6 名、非常勤 5 名)

運転手 (非常勤 1 名)

⑧ 独居者と施設入園者(迎光園)との交流会

※ 中止

(2) 資金の貸付事業

① 生活継資金 ~ 取扱件数 = 0 件(貸付額 0 円)

(3) 心配ごと相談所開設事業

① 弁護士による無料法律相談 ~ 月 1 回開催 相談件数 = 27 件

② 人権相談(人権擁護委員) ~ 令和6年11月12日・令和7年2月12日開催 相談件数 = 0 件

③ 安心サポート事業(北海道社会福祉協議会が行っている経済的困窮者に対し3万円を限度に物資を支援)

支援実績 = 8 件(支援実績 187,830 円)

④ 日常生活自立支援事業

・支援員 2 名、要支援対象者 2 名

⑤ 民生委員児童委員による各種相談

※ 随時

(4) 記念品の贈呈事業

① 喜寿祝 ~ 贈呈数 = 181 名(タオルセット)

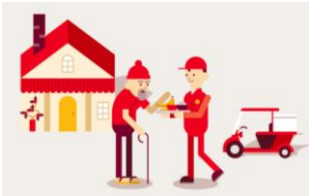
② 新入学祝品 ~ 贈呈数 = 60 名(クレヨンセット)

(5) 修学旅行費援助事業

① 要保護及び準要保護家庭児童・生徒に対する修学旅行費の一部を援助

児童 = 25,000 円(5,000 円 × 5 名)

生徒 = 70,000 円(10,000 円 × 7 名)



(6) 広報紙「まど」発行事業

3 回発行(令和6年7月と10月及び令和7年2月に発行)

(7) ボランティア普及事業

① ボランティア活動協力校への助成

助成対象校 長沼小学校・長沼中学校・長沼高等学校

助成額 = 170,000 円

② ボランティア連絡協議会への助成

同会の解散に伴い、助成金は支給せず

③ ボランティアスクールの開催

※ 中止

(8) 歳末見舞金等の配分事業

見舞金(低所得者世帯、身障福祉協会、迎光園、障がい者支援施設陽風) = 10 件

見舞品(介護手当支給世帯、介護度 4 以上在宅世帯、75 歳以上独居世帯) = 362 件

(9) 共生型自立支援多機能ハウス事業

事業の廃止に伴い入居者 6 名の内、4 名が退居(3 名転居・1 名逝去)し、令和7年3月末現在 2 名が居住

(10) その他

① 供物等

線香セット(購入数) = 180 個

② 研修生(ホームヘルパー等)実務研修の受入

北海道介護福祉学校(栗山町)の生徒 3 名を受入、

③ 町内各種団体への助成

シニアクラブ連合会・青少年育成町民会議・身障福祉協会・民生委員児童委員協議会



決算額

(収 入)	(単位 ; 円)	(支 出)	(単位 ; 円)
会費収入	1,690,750	人件費支出	99,558,459
寄附金収入	1,467,052	事業費支出	16,344,673
経常経費補助金収入	14,676,748	事務費支出	9,164,158
受託金収入	26,615,779	貸付事業支出	0
貸付事業収入	10,000	共同募金配分金事業費	514,045
事業収入	5,194,180	助成金支出	868,000
介護保険事業収入	63,183,373	固定資産取得支出	787,600
障害福祉サービス等事業収入	5,675,192	積立資産支出	258,190
受取利息配当金収入	200		
その他の収入	428,675		
合 計	118,941,949	合 計	127,495,125

※ 上記決算額は、法人運営事業・共同募金配分事業・ボランティアセンター活動事業・生活継資金貸付事業・訪問介護事業・居宅介護事業・居宅介護支援事業・共生型自立支援多機能ハウス事業サービス区分の合計額になります。